ＪＲ九州労組中央本部
第36回定期中央委員会開催

トライ
北九州
No.45

発行者
九州旅客鉄道労働組合
中央本部北九州支部
発行責任者　山田　信隆
編集責任者　成清　智宏

北九州市小倉北区
室町3－2－155

TEL(093)583-3880

2024春季生活闘争方針決定
ベア1万円、夏季手当3.0ヶ月分要求

ＪＲ九州労組中央本部は、２月７日（水）に福岡市博多区の「中小企業振興センター」に於いて、第36回定期中央委員会を開催した。

当日は、全九州から各地本・支部の中央委員が参集し、北九州支部からは山田委員長・成清書記長・松元執行委員の３名が参加した。

委員会は、鎗光中央執行副委員長の司会で進行され、議長には北九州支部から成清書記長が選出された。

成清議長からスローガン（案）「団結・果敢・躍動」が提起され、その後に吉田中央執行委員長からの挨拶を受けた。

吉田執行委員長は、「安全の確立」「組織強化・拡大と活性化」「２０２４春季生活闘争」「今後の政策・政治活動」の４点について述べた。

議長に選出された成清書記長

中央本部執行部から活動経過報告、協約・協定の締結承認、当面する活動方針（案）、諸規則の一部改正（案）、組合費の暫定処置（案）、暫定予算（案）の提起を受けた。

当面する活動方針（案）の中では、２０２４春季生活闘争に触れられ、「１万円の純ベア要求を行い、高齢者層の賃金改善や系統間の格差是正、ワーク・ライフ・バランスの実現に資する諸手当の改善要求を行い、月例賃金総額の５％以上引き上げを目指す。また、同時要求の夏季手当については基準内賃金の３．０ヶ月分の要求を行う。」との方針も示された。

発言をする山田委員長

休憩後の質疑・応答では北九州支部の山田委員長がトップバッターで発言をし、「６両ワンマンにおける問題点、とりわけ停目の統一化の早期実現」「嘔吐物や動物死骸対応の手当の新設」「各種育児支援施策を小学校卒業までの延長化」「年休取得のために適切な要員配置」「動力車乗務員免許が18歳から可能になることを見据えた教育の在り方」「中途採用者を含めた新人教育等の在り方」について本部の考えを質した。

他の地本・支部からも多くの発言があったが、「適正な要員が配置されていないため、年休が取れないどころか特休や公休の呼び出しも発生している。会社の適正な要員を配置しているとは、何を根拠に言っているのか」といった要員問題について多く発言された。

委員から出された意見に対し、中央本部執行部から回答し、その後に大久保中央本部書記長による集約答弁が行われた。

その後の採決では、満場一致の拍手により、春闘方針を含むすべての議案が可決された。

最後に、２０２４春闘を全組合員とその家族の総がかりで取り組んでいく決意をし、吉田中央本部執行委員長の団結ガンバローで中央委員会を締めくくった。

2024春季生活闘争方針

1 賃金引上げ要求
(1)10,000円の純ベア要求
(2)高年齢者層の賃金改善や系統間の格差是正及びワーク・ライフ・ バランスの実現に資する諸手当の改善等の要求を行い、月例賃金総額5％以上の引き上げを求める。

2 賃金改善要求［31項目］

3 総合生活改善（ワーク・ライフ・バランス実現）に関する要求［11項目］

4 夏季手当要求
要求月数を3．0ヵ月分とする（昨年度は 2.8 ヵ月分）
・55歳以上の社員に対して加算措置
・嘱託再雇用社員及び地域社員については社員と同月数を求める
・支払日は6月28日（金）

春闘スローガン・ポスター決定

今回の定期委員会では、春闘のスローガン及びポスターの選出も行われました。

残念ながら、北九州支部の入選は果たせませんでしたが、北九州支部からは31点ものスローガン作品の応募がありました。

この場を借りて、御礼申し上げます。

このスローガンとポスターを活用し、春闘勝利に向け、全組合員と家族が一丸となって取り組みましょう！

博多支部　繋田 隆弘さん

勝ち取ろう明るい未来
繋げよう次世代へ
2024 春闘勝利！

博多支部 小山 一真さん

北九州地区
交通重点政策意見交換会を開催

２月10日（土）に、北九州市小倉北区の「北九州国際会議場」において、「交通重点政策意見交換会」が開催されました。

当日は、「城井たかし」衆議院議員をはじめ、福岡県議会議員や北九州市議会議員等の多くの議員が参加されました。

意見交換会では、ＪＲ九州を始めとする公共交通機関の現状を説明し、国・県・市町村などがどのような取り組みができるか、またＪＲ九州への地域住民からの要望等、様々な意見が出されました。

参加された方からは、「普段話を聞く機会の少ない議員からの様々な意見が聞けて良かった。改めてＪＲは政治と深く関わっていると実感できた」等の感想を頂きました。

城井たかし　衆議院議員